

1 概況

各地区の摘採は、冷蔵網では1～3回目、秋芽網では3～5回目を実施しています。栄養塩は先週と比べると、知多西岸地区北部と西三河地区で増加傾向となりましたが、知多西岸地区南部と知多東岸地区は栄養塩が少ない状況が続いています。

寒気の影響で昨日からかなり冷え込みましたが、来週以降は、一転して気温が上昇する見込みです。病症害の予防を心がけるとともに、食害の被害がみられる漁場においては、防除網等の対策を継続してください。

2 気象・海況

<水温> 1月24日

<水温> 1月25日

<潮位偏差> 1月24日

2～3号 ブイ平均 (-3.5m)	日平均水温	8.8 °C	漁生研 (-1.0m)	10時水温	9.5 °C	名古屋港	日平均偏差	+5 cm
	平年差	+1.2 °C		平年差	-0.2 °C		5日平均偏差※	+12 cm

※1月20日～1月24日までの平均

<栄養塩・赤潮> (各のり研究会調査)

地区	栄養塩	赤潮	特記事項
知多西岸地区	北中部: 多い～やや少ない、南部: やや少ない～少ない	なし	植物プランクトンは散見～少ない
知多東岸地区	少ない	なし	植物プランクトンは散見
西三河地区	多い～やや多い	なし	植物プランクトンは散見～少ない
東三河地区	本年度の調査終了		

※基準(単位: $\mu\text{g/L}$) 多い: 121～、やや多い: 81～120、やや少ない: 41～80、少ない: ～40

※植物プランクトン基準(単位: 細胞/mL) 多い: 10,000～、やや多い: 5,000～10,000、少ない: 1,000～5,000、散見: 100～1,000、ほとんどいない: ～100

<気温動向の予測> (気象庁週間天気予報より 予報期間: 1月25日から1月31日まで)

今後1週間	最高気温と最低気温はともに、日曜日から期間の終わりにかけて高くなる日が多いでしょう。
-------	--

3 クロノリ養殖状況

地区	摘採回数	1網当たりの生産枚数	製品	食害	病症害 その他
知多西岸地区	冷蔵: 1～3回 一部秋芽: 4回	冷蔵: 300～800枚 秋芽: 400～800枚	概ね良好 一部にB系統	一部に カモ	あかぐされ病は概ね小康状態
知多東岸地区	秋芽: 4～5回 一部冷蔵: 1～2回	秋芽: 600～1,000枚 冷蔵: 400枚	色調低下傾向だが 漁場によっては 回復の兆しあり	一部に カモ	目立った病症害はなし
西三河地区	冷蔵: 2～3回	350～700枚	概ね良好 漁場により色調低下	概ねなし	病症害なし
東三河地区	秋芽: 3～4回	1,000～1,500枚	概ね良好だが 色調はやや低下傾向	一部に カモ	病症害なし

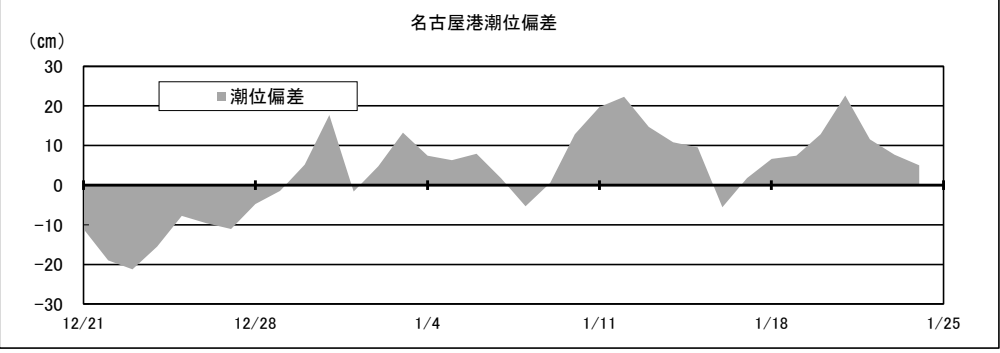
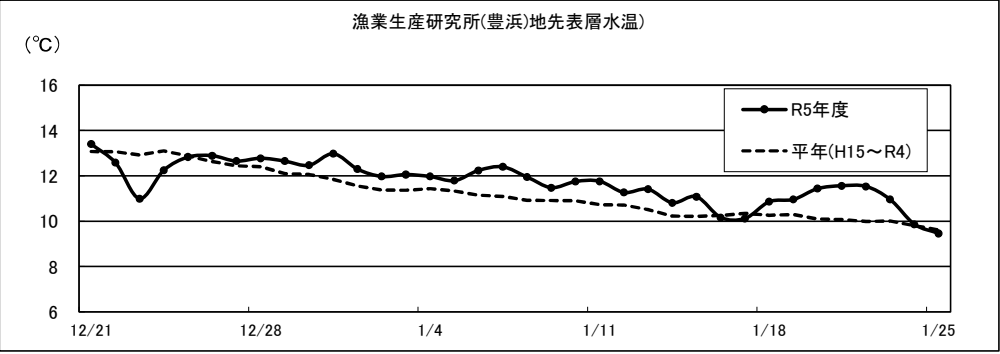
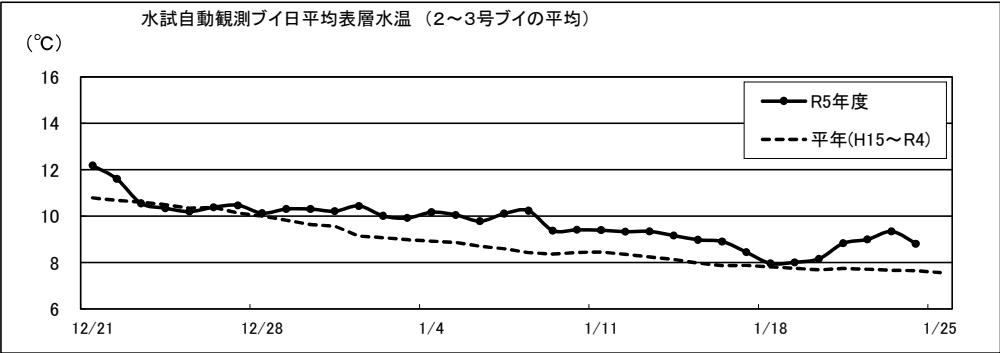
4 今後の管理

- ① 病障害等の予防のため、適正な干出と早期摘採を心がけ、製品の向上に努めること。
- ② 製品の選別及び異物の検査を厳正に行うとともに、衛生管理に努めること。

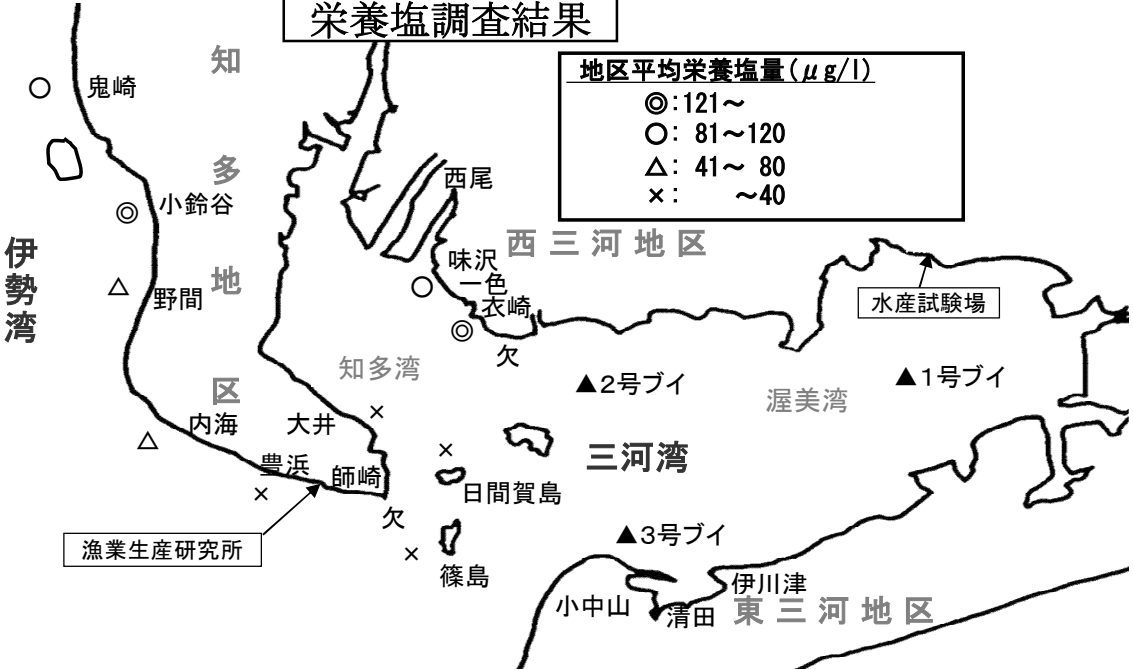
水産試験場が提供する「のり養殖情報」、「赤潮情報」及び「自動観測ブイ情報」は、インターネット上で閲覧することができます。
水産試験場ウェブページのトップページから移動できます。アドレス: <https://www.pref.aichi.jp/suisanshiken/>

内容に関する問い合わせ、ご意見は、愛知県水産試験場 企画普及グループ(TEL 0533-68-5198)へ
次回は2月1日(木)発行予定です。

伊勢湾・三河湾海況データ



栄養塩調査結果



栄養塩調査日：知多、西三河：1月25日（木）、東三河：調査終了
 調査機関：知多のり研究会、西三のり研究会、東三のり研究会